



10月3日、映画上映会を開催致します。

妻・真央（貫地谷しほり）や二人の娘と暮らす39歳の只野晃一（和田正人）は、充実した日々を送るカーディーラーのトップ営業マン。そんな彼に、顧客の名前を忘れるなどの異変が訪れる。下された診断は「若年性アルツハイマー型認知症」。驚き、戸惑い、不安に押しつぶされていく晃一は、とうとう退社も決意する。心配のあまり何でもしてあげようとする真央。しかし、ある出会いがきっかけで二人の意識が変わる。「人生を諦めなくていい」と気づいた彼ら夫婦を取り巻く世界が変わっていく…。実話をもとに夫婦の希望と再生の物語です。ぜひ、映画上映会にお越しください。

★日 時 10月3日（火）

①午前10:00～11:40

②午後14:00～15:40

★場 所 カルチャープラザ「Eki」 1階 多目的ホール

★鑑賞券取扱所 ・カルチャープラザ「Eki」

・南部公民館

・角田農村環境改善センター

・栗山町社会福祉協議会

★鑑賞券 大人 前売り 1,000円

当 日 1,500円

小・中・高校生 500円

（小・中・高校生は当日のみ販売）



栗老連役員紹介（令和6～7年度）

会 長	丸 山 紘 司
副 会 長	鶴 川 潔 子
常 任 理 事	中 井 礼 子
	本 田 諭 孝
	松 原 孝 久
	西 村 隆 久
	高 田 邦 男
	澤 井 順 子
	田 中 君 代
	柴 田 トシ子
	沼 山 千代子
監 事	太 田 昇 博
	長 尾 康 博
	川 畑 典 雄
事務局兼会計	月 輪 淳 紹

老人クラブに入会して一緒に楽しみませんか？

「これから何かを始めよう、チャレンジしてみよう！」という気持ち大切です。まずは、自分の住み慣れた地域の仲間と楽しいクラブ活動に参加しませんか？

新しい出会いを通じて、多くの人々と交流を深め、生きがいづくりを一緒に楽しみながら行いましょう。

また、いきなり加入するのが不安な方は、栗老連主催事業に「参加体験」からでも、いかがですか？
お気軽に事務局までお問い合わせ下さい。

○老人クラブの入会の方法

- ・入会する際は、地域の老人クラブに直接申込み下さい。
- ・最寄りの老人クラブがわからない時は、町老連事務局までお問い合わせ下さい。

～お問い合わせ～ 町老連事務局（社会福祉協議会内）
電話 72-1322

あ と が き

今年の夏も終わろうとしています。振り返ってみると、当地の猛暑日は昨年と比較すると減少しましたが、年々温度の高い夏になってきております。以前は考えられなかったですが、最近は北海道でもクーラーが必需品となり、ここ数年で取り付けた家庭も増えてきております。

また、最近は狐、狸などの小動物が見かけられなくなり、毛虫、蛾の発生がほとんどなかった反面、ここ数年見かけられなくなっていた「スズメ」が増えてきています。

このように、地球温暖化、人口減少と望ましくない種々の現象が急速に進行しており、さらに新型コロナも相変わらず健在しております。

このような状況下において、私たち高齢者も安閑としてはおれず、今後も健康寿命を願い、各種イベント等に数多く参加するなど「行動を实践」し取り組んでいきたいと思っております。

総務・研修部会長

栗老連だより

チャレンジ通信

発行年月日/令和6年10月1日 発行/栗山町老人クラブ連合会 総務・研修部会 事務局/栗山町社会福祉協議会 電話/72-1322

栗山町老人クラブ連合会研修視察



9月6日、会員の親睦と研修を目的に72名が参加され、札幌市の北海道警察本部、札幌市青少年科学館を研修視察いたしました。

北海道警察本部では、3班に分かれ北海道警察の歩みや通信指令室、交通管制センターを見学、警察官の制服や装備品の移り変わりや、110番通報を受理中に現場付近の警察署、パトカーを現場に向かわせる指令を行っていたり、交通情報を集め信号機の管理や制御を行っているとの説明に参加者は熱心に署員の話に耳を傾けていました。

また、今年4月にリニューアルオープンした札幌市青少年科学館では、ガイアタウン、テクノロジータウンの様々な展示物を体験し楽しみました。

参加された皆さん、大変お疲れ様でした。



親睦パークゴルフ大会開催

第22回親睦パークゴルフ大会



6月10日、健康と親睦を目的に第22回親睦パークゴルフ大会を開催し44名が参加、天候にも恵まれ、仲間と共に楽しみながら日頃の練習成果を発揮されました。

また、親睦パークゴルフ大会成績上位の男女各4名は、7月4日秩父別町で開催された第20回空知地区老人クラブ連合会町対抗パークゴルフ秩父別大会へ参加し、団体優勝いたしました。

第20回空知地区老人クラブ連合会町対抗パークゴルフ秩父別大会団体の部 優勝！



令和6年能登半島地震災害救援募金

義援金総額 135,652円

各单位老人クラス皆さまの温かいご支援、ご協力に深く感謝とお礼を申し上げますと共に被災された地域の日も早い復興を心よりお祈りいたします。

車いす寄贈4台目(リングプル収集活動)

4月2日、栗山町教育委員会(吉田 政和教育長)へ車いすの贈呈式が行われました。

車いすの贈呈は、平成23年、平成27年、平成31年に続き4台目となります。

寄贈にあたり常任理事会で検討、町公共施設で活用していただきたいと決定し町教育委員会へ寄贈の運びとなりました。寄贈した車いすはカルチャープラザ「Eki」に設置されております。



栗山中学校に いじめゼロ宣言缶バッチを贈呈

5月9日、ペットボトルキャップ収集活動で、換金されたお金を活用し、栗山中学校(長崎 卓也校長)に「いじめゼロ宣言の缶バッチ」を全校生徒分贈呈しました。

贈呈式は、栗山中学校生徒会と栗老連役員が参加、生徒を代表して生徒会長の安達 唯葉(ゆいは)さんより「昨年12月に道徳の授業で「北海道No.1の思いやりと笑顔が絶えない学校を!」をスローガンにいじめについて学びました。このスローガンのように思いやりを持って笑顔が絶えない学校を目標にしていきたいです。ありがとうございました。」とお礼の言葉をいただきました。

缶バッチについては、後日全校生徒に配付されカバンやペンケースなどに付けて、スローガンを目標に全校生徒で取り組んでいくとの事でした。



栗山高校よりペットボトルキャップ・リングプル受け取り



8月27日、栗山高校文化委員長の稲田 小桃(こもも)さんより「ペットボトルキャップ収集活動に役立ててください」と、回収したペットボトルキャップが手渡されました。

沢山のご協力ありがとうございました。

収集活動には、町内の方はもとより、栗山・角田・継立小学校、中学校、高校、介護福祉学校や町内会・事業所などたくさんの方のご協力をいただいております。

ペットボトルキャップ・リングプルの選別作業

7月31日に選別作業前日準備、8月1日には総合福祉センター「しゃるる」に於いて、ボランティア連絡協議会にご協力いただき、ペットボトルキャップ・リングプルの選別作業を行いました。

キャップは、後日換金し、換金されたお金は、今後も町内の子ども達の活動等を補助するために使う予定です。

また、リングプルは、後に回収量に応じて車いすと交換します。



ペットボトルキャップ収集のお願い



いつもペットボトルキャップとリングプルの収集活動に、ご協力いただきありがとうございます。

清涼飲料水のキャップのみの収集にご協力をいただいておりますが、最近ペットボトルキャップ以外の異物(カッターの刃、釘、乾電池、電球、陶器、タバコの吸い殻など)が収集ボックスに混入しております。今一度、収集ボックスに入れる前に確認をお願いします。また、ペットボトルキャップにカビなどが発生し収集できず処分する数が増えてきております。収集ボックスに入れる際には、お手数ですが一度水洗いしてから入れていただければ幸いです。

